市民と創る将来持続可能な公共交通の研究・実施(石川県輪島市)

福祉×交通



【共創プラットフォーム】 わじま次世代交通ネットワーク協議会 【実施主体】輪島市 【共創パートナー】 輪島市タクシー事業者会(交通) 輪島市社会福祉協議会(福祉) 他

地域課題

人口減少に伴う民間バス路線の撤退や再編が相次ぐ中での市民の足として重要な役割を担う公共交通機関の利便性・快適性の向上が課題。

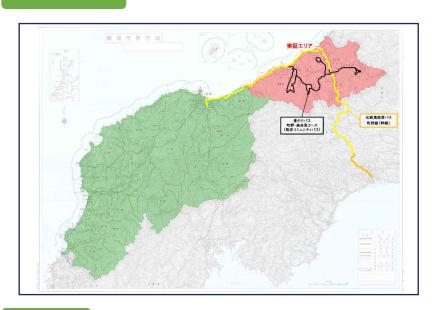
実証事業の内容

- 山間部等の交通空白地帯解消のために、既存のコミュニティバスをエリア運行のAIデマンドバスに置き換える。
- 交通弱者である高齢者を対象に、行政・福祉・介護事業者主体となり、定期的に住民向けのイベントを開催し外出機会を創出する。
- 地元商店等のスポンサー募集。(本事業に協賛する店 舗等には停留所を設置)
- イベント終了後に参加者をまとめて地元の商店などへ 輸送することで地域経済の活性化を図る。

今後の展開

実証で得られたデータを基に本格運行に移行する。

事業実施区域



事業体制

わじま次世代交通ネットワーク協議会

		次世代型交通システム推進協議会	(社福) 輪島市社会福祉協議会	
輪島市	補助金	全体コーディネート	高齢者のニーズ把握と効果の検証 他主体へのフィードバック	
資金調達	_	各事業主体や協賛企業等との連絡調整		
外部団体等との連絡調整 法令・契約関係の管理		運行システム全体管理 先進事例の提供	輪島市タクシー事業者会	
211 111 1111 1111			デマンドバス運行	
		(輪島市)	利用者アンケートの実施とフィードバック	

